

事業者排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更					
(宛先) 京都市長		平成26年 9月29日					
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市北区上賀茂本山		氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 学校法人 京都産業大学 理事長 柿野 欽吾 電話075-705-1422					
主たる業種	教育	細分類番号	8 1 6 1				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ又はウ <input type="checkbox"/> エ						
計画期間	平成26年4月から平成29年3月まで						
基本方針	平成23年度から平成25年度の平均の排出量を基準に平成28年度の温室効果ガス排出量を1.0%削減する。						
計画を推進するための体制	省エネルギー推進委員会において省エネの推進体制を整える。						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (23~25)年度	第1年度 (26)年度	第2年度 (27)年度	第3年度 (28)年度	増減率	
	事業活動に伴う排出の量	9,444.5 トン	9,005.5 トン	8,639.5 トン	8,286.2 トン	-8.5 パーセント	
	評価の対象となる排出の量	9,422.5 トン	9,005.5 トン	8,639.5 トン	8,286.2 トン	-8.3 パーセント	
目標の根拠		中央図書館の吸収式冷水発生機は29年が経過しているため、高効率型タイプの吸収式冷水発生機に更新。					
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度 (25)年度	第1年度 (26)年度	第2年度 (27)年度	第3年度 (28)年度	増減率
	教育施設	事業活動に伴う排出の量 (延床面積×1/100)	5.05	4.81	4.79	4.47	-7.84 パーセント
		事業活動に伴う排出の量 ()					パーセント
原単位の指標及び目標の根拠		平成27年度に中央図書館の吸収式冷水発生機を高効率型機器へ更新。 平成28年度に神山ホールの吸収式冷水発生機を高効率型機器へ更新。					
重点的に実施する取組の実施計画		基準年度 (25)年度	第1年度 (26)年度	第2年度 (27)年度	第3年度 (28)年度	備考	
		56.0 パーセント	56.0 パーセント	56.0 パーセント	56.0 パーセント		
具体的な取組及び措置の内容	(26)年度	冷房温度設定28℃の遵守、暖房温度設定20℃の遵守、昼休み照明の消灯、					
	(27)年度	中央図書館吸収式冷水発生機の高効率型へ更新					
	(28)年度	神山ホール吸収式冷水発生機の高効率型へ更新					
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施しようとする措置	措置の内容	マイカー通勤に対し、台数制限を設けている。					
	上記の措置を採用する理由	建物の建設に伴い、学内に空きスペースが減ってきている。					
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減する量	区分	第1年度 (26)年度	第2年度 (27)年度	第3年度 (28)年度	備考		
	森林の保全及び整備によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
	地域産木材の利用によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
	グリーン電力証書等の購入によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
温室効果ガス排出量の削減効果分又は温室効果ガスの吸収効果分の購入によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン				
合計		0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	事業所内の緑化を計画的に推進している。						
特記事項	平成27年度に太陽光発電5KWを導入予定。						

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の三年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。